

日経平均株価などの銘柄定期入れ替えについて

日本経済新聞社は日経平均株価（日経平均）、および日経株価指数300（日経300）の構成銘柄について、以下のとおり定期入れ替えを実施します。

今回の入れ替えは、「住友海上火災保険」が「三井海上火災保険」との合併により9月下旬に上場廃止となることを勘案した上で、それぞれの銘柄選定基準により定期見直しを実施するものです。日経平均株価、日経株価指数300ともに3銘柄を入れ替えます。

なお、本年10月1日から施行される改正商法により「額面制度の廃止」「単元株制度の導入」が図られますが、日経平均株価の算出にあたっては、当面の間、これに伴った計算方法の変更は実施せず、現時点の額面に基づく「みなし額面」により算出を継続することとします。（修正平均方式による他の株価指数＝日経500種平均株価、業種別日経平均株価、日経店頭平均株価も同様です。）

【日経平均株価】

実施日	コード	採用（補充）銘柄	コード	除外銘柄
9月25日	9021	西日本旅客鉄道	8753	住友海上火災保険
10月1日	1928	積水ハウス	6310	井関農機
	4511	藤沢薬品工業	9006	京浜急行電鉄

（銘柄選定経緯）

三井海上火災保険との合併により上場廃止となる住友海上火災保険の除外を織り込んだ上で、「定期見直し基準」に基づいて、流動性の計測とセクター間の銘柄数のバランス調整を実施しました。この結果、住友海上火災保険に加えて、流動性の相対的低下やセクター間バランスの調整で、井関農機（セクターは資本財・その他）、京浜急行電鉄（同、運輸・公共）の2銘柄を除外、一方、高流動性やセクター間バランスの調整により、藤沢薬品工業（同、技術）、積水ハウス（同、資本財・その他）、西日本旅客鉄道（同、運輸・公共）の3銘柄が新規採用となりました。住友海上火災保険の上場廃止に伴う除外に対しては、西日本旅客鉄道を9月25日に採用、他の銘柄は「定期見直し基準」の規定により10月1日に入れ替えを実施します。

注）セクター：日経業種分類（36分類）を、技術、金融、消費、素材、資本財・その他、運輸・公共の6つに集約したもの。

【日経株価指数 300】

実施日	コード	採用(補充)銘柄	コード	除外銘柄
9月25日	8515	アイフル	8753	住友海上火災保険
10月1日	7862	トッパン・フォームズ	5336	INAX
	9749	富士ソフトABC	6366	千代田化工建設

(銘柄選定経緯)

住友海上火災保険は三井海上火災保険との合併(被合併)により上場廃止となります。またINAXはトステムと共同持ち株会社方式による経営統合のため、10月中旬に上場廃止となるため、定期入れ替え実施日である10月1日に先立って除外します。この2銘柄の除外を織り込みながら、定期的見直しのルールに則り構成銘柄を見直した結果、上場廃止する2銘柄に加えて「千代田化工建設」を除外、「アイフル」、「トッパン・フォームズ」、「富士ソフトABC」が新規採用となりました。入れ替えの実施日は各々上表のとおりとします。

なお、日経500種平均株価(日経500平均)についても、その構成銘柄である住友海上火災保険が上場廃止となることを踏まえて、以下のとおり構成銘柄を補充します。

【日経500種平均株価】

実施日	コード	補充銘柄(業種)	コード	除外銘柄(業種)
9月25日	4537	エスエス製薬(医薬品)	8753	住友海上火災保険(保険)

以上